

学会及び社会における活動等[1968年－1999年]

- 1999年12月 近畿広域戦略会議・講師「中山間地域における活性化政策の基本的枠組」(日時:12月10日、於:大阪合同庁舎第1号館 第1別館2階 第2会議室)
- 1999年11月 大学教育学会シンポジウム「大学教育のあり方について－インターンシップを軸に－」パネリスト(日時:11月28日、於:立命館大学・在心館)。
- 1999年11月 龍谷大学・高知工科大学シンポジウム「四国産業の活性化をめざして」コーディネーター(日時:11月20日、於:高知新阪急ホテル)。
- 1999年11月 滋賀県・システム科学研究所「滋賀県総合雪対策プラン改訂に関する検討委員会」委員(2000年3月まで)
- 1999年10月 大学コンソーシアム京都・指定研究「政策課題発見のための調査及び分析手法の開発」代表(2002年3月まで)。
- 1999年10月 日本村落研究学会 選出理事(1999年10月より2001年10月まで)。
- 1999年10月 国際協力事業団「インドネシア国村落開発計画C/Pに係る研修」受入れ、研修科目:地域開発研究紹介、(研修対象者:インドネシア政府内務省村落開発総局官房長官 Dra. Hji. Djumilah Latief、タカラル県知事 Drs. Zainal Abidin、南スラウェシ州村落開発局長官 Andi Muallim)、研修期間:10月06日～10月16日。
- 1999年10月 第49回地域農林経済学会大会、個別報告「インドネシア南スラウェシ州における土地利用パターン－統計2次資料に基づく多変量解析－」(日時:10月03日(日)、於:富山県立短期大学)。
- 1999年9月 文部省海外交流基金フェロー、F・トムチャック(Tomczak)教授(ポーランド科学アカデミー会員・ワルシャワ経済大学)受入れ[受入期間:2000年07月まで10ヶ月間]。
- 1999年9月 PMD-JICA Workshop on Profile Desa and Statistical Analysis, "Statistical Analysis of South Sulawesi Rural Community Based on Potensi Desa" (PMD Conference Room, Jakarta, Indonesia, September 7)。
- 1999年8月 PMD-JICA Seminar, Situation Analysis of South Sulawesi Rural Community, (Hotel Radisson, Ujung Pandang, Sulawesi, Indonesia, August 30)。
- 1999年8月 富民協会・毎日新聞社月刊誌『農業と経済』編集委員(2001年8月まで)。
- 1999年8月 国際協力事業団「インドネシア共和国スラウェシ貧困対策支援村落開発計画」短期派遣技術協力専門家(社会調査企画)(期間:08月12日～09月09日)。
- 1999年6月 大学コンソーシアム京都 シンポジウム「少子化・高齢化の時代－21世紀の大学改革と大学経営を考える」(大学職員セミナー)総合コーディネーター(日時:06月18日、於:龍谷大学大宮学舎)。
- 1999年6月 国際協力事業団 青年招聘事業共通プログラム:国別特設(インドネシア)「日本の農業技術の進歩」(JICA 大阪国際研修センター、06月01日)。
- 1999年5月 国際協力事業団「インドネシア国村落開発計画C/Pに係る研修」受入れ、研修科目:地域開発研究紹介、(研修対象者:南スラウェシ州政府内務省職員 Oyang Orlando Petrusz、H. Muchtar

Samiallah)、研修期間:05月17日～06月30日。

- 1999年5月 国際協力事業団 青年招聘事業共通プログラム:国別特設(フィリッピン)「日本の農業技術の進歩」(JICA 大阪国際研修センター、05月18日)。
- 1999年4月 大学コンソーシアム京都 運営委員(1999年04月より2000年03月まで)。
- 1999年4月 大学コンソーシアム京都「インターンシップ:行政コース」統括委員(1999年04月より2000年03月まで)。
- 1999年4月 国際協力事業団「インドネシア国村落開発計画C/Pに係る研修」受入れ、研修科目:社会統計分析、(研修対象者:ハサニユイン大学講師 Adri Said)、研修期間:1999年04月19日～2000年03月03日。
- 1999年3月 神戸大学大学院国際開発研究科講演「インドネシア共和国南スラウェシ州貧困対策農村開発プロジェクト外の課題と方向」(於:神戸大学大学院 国際協力研究科大会議室、03月30日)。
- 1999年3月 京都府府民労働部・丹後町雇用開発プラン策定委員会講演「地域活性化と文化移転ー新しい活性化の方向」(於:丹後町役場会議室、03月19日)。
- 1999年3月 国際協力事業団「スリランカ国共同研究C/Pに係る研修」受入れ、研修科目:農村開発の管理運営、(研修対象者:コロombo大学大学院研究科長 Tilak Hettiarachchy)、研修期間:03月15日～04月15日。
- 1999年2月 国際協力事業団 国別特設(インドネシア):地方行政官の開発セミナー講師「地方・地域開発の進め方」(JICA 東京国際研修センター、02月24日)。
- 1999年2月 国際協力事業団「スリランカ国共同研究C/Pに係る研修」受入れ、研修科目:農村開発の管理運営、(研修対象者:コロombo大学経済学科講師 A. D. M. Sirimal Abeyratne、社会学科講師 J. H. Chandani Liyanage)、研修期間:02月24日～04月16日。
- 1999年2月 UC-JICA Seminar, Factor Structure of Development Needs and Potentiality in North West Province, Sri Lanka: Analysis of Sampling Divisions, (University of Colombo, Colombo, Sri Lanka, February 8).
- 1999年1月 UC-JICA Seminar, New Development of University Roles in the 21st Century, (University of Colombo, Colombo, Sri Lanka, January 25).
- 1999年1月 国際協力事業団・スリランカ人民社会主義共和国研究協力「参加型農村開発方法の確立」短期派遣技術協力専門家(農村社会に係わる技術指導)(期間:01月19日～02月17日)。
- 1998年11月 国際協力事業団・スリランカ人民社会主義共和国研究協力「参加型農村開発方法の確立」国内委員(2001年プロジェクト終了まで)。
- 1998年11月 大学コンソーシアム京都・インターンシップ研修会 総括コーディネーター(日時:11月20日、於:同志社大学至誠館)。
- 1998年11月 平成10年度 大学と地域に関わる協議会(GUC)総括報告「今日と地域における大学と地域をめぐる課題」(日時:11月17日、於:アカデメイア立命21)。
- 1998年11月 中国社会科学院・京都大学・龍谷大学合同セミナー「アジア経済の計量分析」総括責任・個別報告[招聘者:劉樹成(中国社会科学院数量経済技術経済研究所所長)斎建国(同副所長)](龍谷大学社会科学研究所月例研究会、共同主催:京都大学経済学部大西広研究室、日時:11月16日、於:龍谷大学紫英館)。

1998 年 11 月 龍谷講座「アジアの経済発展と地域住民」(日時:11 月 14 日、於:龍谷大学 21 号館)。

1998 年 10 月 国際協力事業団「インドネシア国村落開発計画C/Pに係る研修」受入れ、研修科目:地域開発研究紹介、(研修対象者:インドネシア政府内務省職員 S. E. Haeruddin、同 Abbas Abdullah、同 Syamsuddin)、研修期間:10 月 29 日~11 月 29 日。

1998 年 10 月 第 9 回国際開発学会大会、個別報告「インドネシア・南スラウェシ州における生活水準の要因分析ーポテンシ・デサに基づくパス解析」(日時:10 月 23 日、於:龍谷大学深草学舎)。

1998 年 10 月 第 9 回国際開発学会全国大会実行委員長(日時:10 月 23~24 日、於:龍谷大学深草学舎)。

1998 年 10 月 第 51 回九州農業経済学会大会、基調報告「農村政策の展開と活性化パラダイムの転換」(共通課題:21 世紀に向けた農村政策の課題)(於:鹿児島市黎明館講堂、10 月 8 日)。

1998 年 10 月 地域農林経済学会 副会長(1998 年 10 月より 2000 年 10 月まで)。

1998 年 9 月 京都府農業会議専門員(3 年間:2001 年 08 月まで)。

1998 年 9 月 PMD-JICA Seminar, Statistical Analysis Framework of Supporting System for the PMD Rural Community Development Projects, (Hotel Victoria International, Ujung Pandang, Sulawesi, Indonesia, September 24)。

1998 年 8 月 国際協力事業団「インドネシア共和国スラウェシ貧困対策支援村落開発計画」短期派遣技術協力専門家(社会調査企画)(期間:08 月 17 日~09 月 30 日)。

1998 年 7 月 国際協力事業団「インドネシア・スラウェシ貧困対策支援村落開発プロジェクトと連携した地域社会開発手法の研究」セミナー(JICA 本部プレゼンテーションルーム、07 月 10 日)。

1998 年 5 月 滋賀県産業高度化推進委員会 委員(1998 年 4 月より 2000 年 3 月まで)。

1998 年 4 月 国際協力事業団「インドネシア・スラウェシ貧困対策支援村落開発計画」計画調査打合わせ調査団 団長(4.8-18)。

1998 年 4 月 大学コンソーシアム京都「インターンシップ」プログラム統括委員(1999 年 03 月まで)。

1998 年 4 月 日本農業経済学会 地区選出常任理事(1998 年 04 月より 2000 年 03 月まで)。

1998 年 3 月 PMD-JICA Seminar, "Methods and Meaning of Social Statistical Survey for the PMD-JICA Community Development Project in Sulawesi, Indonesia," (Ujung Pandang, Sulawesi, Indonesia, March 28)。

1998 年 3 月 国際協力事業団「インドネシア共和国スラウェシ貧困対策支援村落開発計画」短期派遣技術協力専門家(社会調査企画)(期間:03 月 16 日~03 月 30 日)。

1998 年 3 月 The JICA International Seminar: Decentralization and Development, chairperson/discussant, JICA (Tokyo), March 5-6.

1998 年 2 月 PMD-JICA Seminar, Social Statistical Methods for the PMD-JICA Community Development Project in Sulawesi, Indonesia, (Ujung Pandang, Sulawesi, Indonesia, February 5)。

1998 年 1 月 国際協力事業団「インドネシア共和国スラウェシ貧困対策支援村落開発計画」短期派遣技術協力専門家(社会調査企画)(期間:01 月 20 日~02 月 07 日)。

1997 年 12 月 The 2nd World Bank-Japan Research Fair '97 Workshop: Decentralization and Development (organized by JICA), discussant, TEPIA (Tokyo), December 12.

1997 年 11 月 国際協力事業団「インドネシア国村落開発計画C/Pに係る研修」受入れ、研修科目:地域開発研究紹介、(研修対象者:インドネシア・南スラウェシ州政府企画局長、村落開発局長、タカラー

ル県同局政府企画局長、村落開発局長、)(11.12-20)。

- 1997 年 10 月 日本村落研究学会 選出理事(1997 年 10 月より 1999 年 10 月まで)。
- 1997 年 10 月 国際協力事業団「南スラウェシ州貧困対策村落開発支援プロジェクト」研究会・座長(2002 年 2 月プロジェクト終了まで)。
- 1997 年 10 月 第 47 回地域農林経済学会大会、特別シンポジウム「地域農林業の総合産業化をめざして」総合コメンター(日時:10 月 05 日(日)、於:岡山大学)。
- 1997 年 8 月 富民協会・毎日新聞社月刊誌『農業と経済』編集委員(1999 年 8 月まで)。
- 1997 年 8 月 The 23rd International Conference of Agricultural Economists, Invited Panelor, "Rural Development and Family Farms in Globalized Economy: Fordism vs. Nichism in Japanese Experience," Invited Panel Discussion on Rural Development and Agrarian Reform, (Hyatt Regency at Capitol Park, Sacramento, California, USA, August 10).
- 1997 年 8 月 PMD-JICA Seminar, "Methods and Meaning of Social Statistical Survey for the PMD-JICA Community Development Project in Sulawesi, Indonesia," (Jakarta, Indonesia, August 5).
- 1997 年 7 月 PMD-JICA Seminar, "Methods and Meaning of Social Statistical Survey for the PMD-JICA Community Development Project in Sulawesi, Indonesia," (Ujung Pandang, Sulawesi, Indonesia, July 29).
- 1997 年 7 月 国際協力事業団「インドネシア共和国スラウェシ貧困対策支援村落開発計画」短期派遣技術協力専門家(社会調査企画)(期間:07 月 21 日~08 月 07 日)。
- 1997 年 7 月 京都・大学センター「インターンシップ研究会」委員(1998 年 03 月まで)。
- 1997 年 7 月 Asian Productivity Organization Seminar on Planning for Integrated Local Community Development, Lecturor (Implementing Organizations: National Productivity Organization for Bangladesh, CIRDAP & APO, Dhaka, Bangladesh, July 06-15).
- 1997 年 6 月 国際協力事業団「インドネシア国村落開発計画C/Pに係る研修」受入れ、研修科目:地域開発研究紹介、(研修対象者:インドネシア政府内務省村落開発総局長 H. H. Siagian、同局次長 H. Soenarso Hardjo Widagdo、同局地方開発業務部長 Ayip Muflich、同局海外協力調整官 H. T. Abdul Manan)(06.08-14)。
- 1997 年 5 月 自治省市町村職員中央研修所(市町村アカデミー)研修講師「潤いと活力あふれる地域づくりのポイント」(日時:05 月 20 日(火)、於:町村職員中央研修所)。
- 1997 年 4 月 国際協力事業団「南スラウェシ州貧困対策村落開発支援プロジェクト」国内支援委員会・委員長(2002 年 02 月プロジェクト終了まで)
- 1997 年 3 月 中国社会科学院・龍谷大学共同セミナー「日本農業・農村の特質と国際化時代における地域活性化戦略」講師(日時:03 月 25 日(火)、於:天津市亜太地区経済交流協会)。
- 1997 年 3 月 京都商工会議所・内外経済研究会・3月例会講演「国際化時代の大学展開と地域開発」(日時:03 月 17 日(月)、於:京都ホテル)。
- 1997 年 3 月 国際協力事業団「インドネシア・スラウェシ貧困対策村落開発支援プロジェクト」国内委員会委員長(2002 年 02 月プロジェクト終了まで)。
- 1997 年 2 月 国際協力事業団「インドネシア国村落開発計画C/Pに係る研修」受入れ、研修科目:地域開発研究紹介、(研修対象者:インドネシア政府内務省適性技術局長 Sopian Eddy Sumbayak、内務

- 省村落開発総局計画課長 Bambang Setyadi、内務省村落開発総局計画課 Alpadi Lumban Goal) (02.24-27)。
- 1997 年 1 月 京都府立南丹高等学校・英語科特別講演「異文化理解について」(日時:01 月 24 日(金)、於:南丹高等学校)。
- 1996 年 11 月 京都商工会議所シンポジウム「21 世紀における伏見の活性化を考える」コーディネーター[主催:京都商工会議所・伏見商店街連盟・伏見工業会・伏見経済人クラブ]、(日時:11 月 20 日(水)、於:京都醍醐プラザホテル)。
- 1996 年 11 月 国際協力事業団「インドネシア・スラウェシ貧困対策支援村落開発計画」実施協議調査団 専門家(11.1-9)。
- 1996 年 11 月 京都府「農業・農村の将来構想調査研究会」(京都府農林水産部・農業開発研修センター)座長(1996 年 11 月より 1998 年 03 月まで)。
- 1996 年 10 月 京都市企画調整局文化の京推進室「大学のまち」研究会 委員(1996 年 10 月より 1997 年 03 月まで)。
- 1996 年 10 月 DILG Special Lecture, Diversity of Rural Community Development and Local Government Roles in Globalized Economy: Fordism vs. Nichism in Japanese Experiences, (DILG, Government of Philippines, October 10).
- 1996 年 10 月 国際協力事業団「地域の発展と政府の役割」分野別援助研究会・現地調査団 団員(10.9～19)。
- 1996 年 10 月 地域農林経済学会 全国選出理事(1996 年 10 月より 1998 年 10 月まで)。
- 1996 年 10 月 第 46 回地域農林経済学会大会、個別研究報告第 7 会場「農村活性化の人と組織」座長(日時:10 月 06 日(日)、於:京都大学)。
- 1996 年 10 月 第 46 回地域農林経済学会大会、特別シンポジウム「地域農林研究の可能性を探る」座長(日時:10 月 06 日(日)、於:京都大学)。
- 1996 年 10 月 国際協力事業団「南スラウェシ州村落開発プロジェクトと連携した地域開発手法の研究」研究会委員(1996 年 10 月から 1997 年 03 月まで)。
- 1996 年 9 月 京都・大学センター事務局研修会 講師 「京都・大学センターの理念的枠組のあり方」(日時:9 月 30 日(月)、於:京都ガーデンパレス)。
- 1996 年 9 月 国土庁「中山間地域等の活性化のための第 3 セクターの活用のあり方に関する調査」委員会委員(1997 年 03 月まで)。
- 1996 年 7 月 The Asian Rural Sociology Association, Vice-president (until July, 2000).
- 1996 年 7 月 The 9th World Congress of Rural Sociology, Working Group: The Crisis of Family Farms and the Feasibility of Sustainable Rural Development with Globalized Economy: Japan's Experiences, Organizer, (University of Bucharest, Bucharest, Romania, 23 July).
- 1996 年 7 月 The 9th World Congress of Rural Sociology, Contributed Paper, "Diversity of Community Agricultural Development in Globalized Economy: Fordism vs. Nichism in Japanese Experience," (University of Bucharest, Bucharest, Romania, 23 July).
- 1996 年 7 月 国際協力事業団「インドネシア・スラウェシ貧困対策支援村落開発計画」長期調査団 専門家(7.8-7.17/8.7-8.20)。

1996 年 3 月 国際協力事業団「インドネシア・スラウェシ村落貧困対策支援計画」調査団 専門家(3.31～4.13)。

1996 年 2 月 滋賀県産業高度化推進委員会 委員(任期:2 年間)。

1996 年 2 月 近江八幡21世紀村づくり塾 講師「21世紀に向けた農村づくり」(日時:02月16日、於:近江八幡市役所)。

1996 年 1 月 国際協力事業団「地域の発展と政府の役割」分野別援助研究会 委員(1997 年 03 月まで)。

1996 年 1 月 日本村落研究学会 国際交流委員会委員(1997 年 10 月まで)。

1996 年 1 月 守山市つがやま荘市民教養文化講座 講師「滋賀県における都市化と農村社会の変動」[主催:滋賀県守山市人づくり事業運営委員会](日時:01月27日、於:守山市つがやま荘)。

1995 年 11 月 通産省近畿通産局・京都府・京都市・滋賀県「京都・大津広域都市圏整備計画策定」委員会 委員(1996 年 03 月まで)。

1995 年 11 月 第 43 回日本村落研究学会全国大会実行委員長(日時:11月17～19日、於:京都府亀岡市亀岡ハイツ)。

1995 年 10 月 第 45 回地域農林経済学会大会、個別報告セッション I「地域農林研究の展開方向ー環境・国際化・高齢化ー」座長、(日時:10月01日、於:信州大学)。

1995 年 8 月 富民協会・毎日新聞社月刊誌『農業と経済』編集委員(1997 年 08 月まで)。

1995 年 7 月 北海道開発局・設計技術協会農村研究所共同講演 講師「中山間地域における農村活性化手法:新技術の開発と定着・発展のプロセス」(日時:07月28日、於:北海道旭川、橋本建設ビル会議室)。

1995 年 7 月 京都市企画調整局「地域と大学の新たな関係の形成に関する」研究会、委員(1996 年 03 月まで)。

1995 年 7 月 第 13 回地域農林経済学会近畿地区大会 [共通課題「都市と農村の連携を求めて」] 座長(日時:07月08日、於:京都大学)。

1995 年 7 月 滋賀県新世紀委員会委員(1998 年 06 月まで)。

1995 年 6 月 文部省科学研究補助費(重点領域研究・公募)プロジェクト「地域発展・政府の役割・社会構造ーフィリピンと他のアジア諸国との比較研究」(研究代表者:九州大学 福井清一助教授)研究分担(2 年間)。

1995 年 3 月 平成 6 年度地域農場づくり研究大会 『多様な担い手を生み出す地域農場づくりをめざして』[主催:京都府・JA京都中央会・京都府農業会議、後援:近畿農政局・京都府市長会・京都府町村会・京都府農業開発公社・JA京都経済連]徹底討論「どう動かす地域農業」コーディネーター (日時:03月14日、於:京都府総合見本市会館パルスプラザ)。

1995 年 2 月 京都市職員組合幹部研修会 特別講演「男の自立、女の自立:大学におけるセクハラ問題と通して考える」(日時:02月16日、於:レイクサイドヴィラ)。

1995 年 1 月 International Rural Sociological Association, Program Committee for the 9th World Congress of Rural Sociology, (until August, 1996).

1995 年 1 月 京都国際セミナー「文化と開発」実行委員会[共催:現代世界と文化の会、後援:トヨタ財団]『開発の普遍性と文化の多様性』パネリスト「先進国が開発して来た開発モデルの普遍性とは何か」[ティエリ・ベルヘルスト、山折哲雄両氏と共に](日時:01月13日、於:立命館大学末川記念

会館)。

- 1994 年 12 月 立命館大学教職員組合『21世紀の学園創造フォーラム』(第3回) 講師「大学のサバイバルーアメリカと日本ー」(日時:12月01日、於:立命館大学中川会館)。
- 1994 年 11 月 大学都市会議実行委員会(大学都市会議開催協議会、京都市、京都工業会、京都リサーチパーク、京都・大学センター)『地域における産学官連携の新しいあり方』[後援:文部省、自治省、通産省、国土庁、京都府] パネリスト「地域における産学官連携の新しいあり方」(日時:11月24～25日、於:京都リサーチパーク)。
- 1994 年 11 月 国際交流基金フェロー、F・トムチャック(Tomuczak)教授(ポーランド・ワルシャワ経済大学)受入れ(京都大学農学部、稲本志良教授と共に)[受入期間:1995年11月まで1年間]
- 1994 年 10 月 地域農林経済学会 全地域選出理事・常任理事(任期2年)。
- 1994 年 10 月 第44回地域農林経済学会大会・特別シンポジウム[共通課題「国際化時代における食と農の地域戦略」、コメンテーター(日時:10月2日、於:神戸大学)。
- 1994 年 9 月 京都大学女性教官懇話会シンポジウム『大学におけるセクシャル・ハラスメント問題の所在と今後の展望ー』講師「アメリカの大学にみるセクシャル・ハラスメント対応」(日時:9月29日、於:京都大学)
- 1994 年 9 月 京都府中山間地域活性化対策研究会[京都府・システム科学研究所主催] 座長(1996年08月まで)。
- 1994 年 9 月 滋賀県ふるさと・水と土保全対策委員(任期:2年間、1998年03月まで)。
- 1994 年 9 月 (社)私学経営研究会セミナー 講師「学園将来計画の立案方法と実際」(日時:09月07日、於:大阪ガーデンパレス)
- 1994 年 7 月 京都婦人研究者連絡協議会 例会『大学におけるセクシャル・ハラスメント問題とその対応』(コメンテーター)(日時:07月22日、於:京都大学楽友会館)
- 1994 年 6 月 (社)私学経営研究会 講師「私立大学長期計画の課題と方法ー龍谷大学の場合ー」(日時:06月21日、於:龍谷大学RECセンター)
- 1994 年 5 月 京都・大学センター 大学都市会議実行委員。
- 1994 年 5 月 第4次京都府総合開発計画政策研究会(第18回)[京都府企画推進局] 講師「農村の活性化について」(日時:05月18日、於:ホテルニュー京都)
- 1994 年 5 月 京都府農業・農村活性化緊急対策研究会[京都府農林水産部] 講師「国際化における地域活性化戦略」(日時:05月09日、於:OMURON研修所)
- 1994 年 4 月 つやま産業塾『グリーン・カレッジ』講師「アメリカ農業と地域活性化」[主催:岡山県津山市人づくり事業運営委員会・つやま産業塾](日時:04月05日、於:津山圏域雇用労働センター)
- 1994 年 4 月 京都市企画調整局活性化推進室・京都リサーチパーク株式会社「産学協同研究会」委員長(任期:1995年08月まで)。
- 1994 年 4 月 富民協会・毎日新聞社月刊誌『農業と経済』編集委員(任期1年間半)。
- 1994 年 3 月 北海道土地改良技術改善協会 研究奨学寄付金。
- 1994 年 2 月 長野県牟礼村農業委員会 講師「明日の地域農業を目指して」(日時:02月05日、於:長野県牟礼村民会館)
- 1994 年 1 月 仏教系大学・短期大学学長懇談会実務者会議 講師「国際化時代における仏教系高等教育機

- 関の方向」(日時: 1 月 10 日、於: ホテル・パシフィック)
- 1993 年 12 月 (財)21世紀村づくり塾「地域活性化人材交流セミナー」講師「農業・農村の活性化のための地域計画演習」(日時: 12 月 08/09 日、於: 神戸市舞子ヴィラ)
- 1993 年 11 月 国庫助成関西連絡協議会 講師「京都における大学連合都市構想をめぐり」(日時: 11 月 13 日、於: 龍谷大学)
- 1993 年 11 月 北海道開発局調査官研修講座 講師「地域活性化について: 地域農林業・農村の活性化と自治体・団体の役割」(日時: 11 月 11 日、於: KKR会館)
- 1993 年 11 月 北海道下川町地域活性化懇談会 講師「グローバル化時代の地域活性化について」[主催: 農村地域研究所](日時: 11 月 9 日、於: 下川町公民館)
- 1993 年 10 月 中華民国(台湾)行政院農業委員会 講師「Diagnosis and Recommendations for Improving Organization and Operation of Farmers Organizations」(日時: 10 月 30 日、於: 行政院農業委員会)
- 1993 年 10 月 (財)交流協会 派遣専門家(農村社会学)[派遣先: 中華民国(台湾)行政院農業委員会](10 月 18 日~10 月 31 日)
- 1993 年 10 月 大学改革シンポジウム「大学連合都市京都を語る」パネリスト(主催: 高等教育研究会、日時: 10 月 08 日、於: 京大会館)
- 1993 年 10 月 日本村落研究学会 理事・研究委員長・年報編集委員(任期 2 年間)。
- 1993 年 10 月 京都市地域研究助成金 審査委員(任期: 1 年間、1998 年 03 月まで)。
- 1993 年 9 月 京都府加悦町「景観シンポジウム・加悦'93」パネラー(日時: 09 月 18 日、於: 加悦町民会館大ホール)
- 1993 年 8 月 文部省科学研究補助費(重点領域研究・公募)プロジェクト「南北問題における社会経済的指標の検討—永続可能な発展の視点から—」(研究代表者: 龍谷大学 中村尚司教授)研究分担(2 年間)。
- 1993 年 5 月 第 10 回滋賀四大学学長懇談会 講師「地域と大学の連携構築を目指して—REC の実験—」(日時: 05 月 07 日、於: 龍谷大学)。
- 1993 年 4 月 京都市地域研究助成金審査委員(任期 1 年間、助成金が京都・大学センターに移管される 1996 年まで継続)。
- 1993 年 2 月 北海道土地改良技術改善協会 研究奨学寄付金。
- 1992 年 12 月 日本移民学会第 2 回研究発表会、一般研究発表コーディネーター(日時: 12 月 12 日、於: 龍谷大学)。
- 1992 年 11 月 草津市教育委員会・生涯教育まちづくり市民大学 講師「今後求められる地域社会について」(日時: 11 月 26 日、於: 草津市アミカホール)
- 1992 年 11 月 全国農業構造改善協会「上野市のイメージ作りとアイデンティティの確立方策」農業改善一般コンサルタント(任期: 平成 05 年 03 月まで)。
- 1992 年 11 月 全国農業協同組合中央会研究奨励金「農協の地域社会活性化方策に関する地域比較研究」研究代表者(1 年間)。
- 1992 年 11 月 地域農林経済学会 常任理事(任期 2 年間)。
- 1992 年 10 月 日本村落研究学会(旧、村落社会研究会) 理事・研究委員長(任期 1 年間)。

- 1992 年 10 月 第 42 回地域農林経済学会大会[共通課題「農業担い手育成の方向と戦略的課題－土地利用型農業を中心に－」、特別シンポジウム座長(日時:10 月 04 日、於:龍谷大学)。
- 1992 年 10 月 第 42 回地域農林経済学会全国大会実行委員長(日時:10 月 03/04 日、於:龍谷大学)。
- 1992 年 9 月 大学都市会議実行委員会(京都市・立命館大学)「大学都市会議:大学と地域社会－地域社会に果たす大学の役割－」[後援:文部省・国土庁・京都府] 報告「大学からの報告:龍谷大学」(日時:09 月 10～11 日、於:立命館大学)
- 1992 年 9 月 滋賀県企画調整室「大津・湖南地域における大学等の集積を生かした街づくり研究会」委員(任期:平成 5 年 3 月まで)。
- 1992 年 8 月 Asian Rural Sociology Working Group, Organization Committee (until August, 1996).
- 1992 年 8 月 The 8th World Congress of Rural Sociology, Thematic Session Presentation, "Major Changes of Rural Communities in the 1980's in Japan" (Pennsylvania State University, University Park, Pennsylvania, U.S.A., August 13)。
- 1992 年 8 月 The 8th World Congress of Rural Sociology, Thematic Session, "Land Reform and Sustainability of Small Farming in Agricultural Modernization: Japanese Experiences" Organizer, (Pennsylvania State University, University Park, Pennsylvania, U.S.A., August 13)。
- 1992 年 8 月 The 8th World Congress of Rural Sociology, Contributed Paper, "Land Reform and Sustainability of Small Farming in Agricultural Modernization: Japanese Experiences" (Pennsylvania State University, University Park, Pennsylvania, U.S.A., August 13)。
- 1992 年 4 月 京都市企画調整局「大学のまち・京都21プラン」検討委員会委員(任期1年間)。
- 1992 年 4 月 富民協会・毎日新聞社月刊誌『農業と経済』編集委員(任期 2 年間)。
- 1992 年 3 月 The Special Seminar of the Agribusiness Institute & the Center for International Studies "The Transition of Agriculture and Rural Community in Japan" (University Center Lounge, California State University, Chico, California, U.S.A., March 9)
- 1992 年 2 月 The Special Seminar of the Department of Rural Sociology "Sustainable Agriculture & Rural Development in Japan" (Wilson Hall, Washington State University, Pullman, Washington, USA, February 28)。
- 1992 年 2 月 The Special Seminar of the Bangladesh Institute of Development Studies "The Transition of Agriculture in Japan" (The Bangladesh Institute of Development Studies, Dacca, Bangladesh, February 4)。
- 1991 年 12 月 第 18 回京都総合科学シンポジウム「21世紀の社会・技術・暮らし」[主催:日本科学者会議京都支部]の第Ⅱ分科会・報告Ⅰ「日本の農業と経済」発表(日時:12 月 21 日、於:龍谷大学)。
- 1991 年 11 月 第 41 回地域農林経済学会大会、大会シンポジウム[共通課題「地域農林業活性化の基本課題」]の第Ⅰ報告「地域農林業・農村の変貌と活性化の基本課題」発表(日時:11 月 02 日、於:愛媛大学)。
- 1991 年 10 月 国土庁地方振興局「農村総合整備技術開発調査」地域振興コンサルタント(任期:平成 04 年 03 月まで)。
- 1991 年 10 月 第 39 回村落社会研究会大会[共通課題「日本農業・農村研究の課題を求めて:家族経営危機の国際比較」]の第Ⅲ報告「アメリカ合衆国における農業企業化と地域社会の福祉」発表(日時:10

月 11 日、於：長野県檜川村）。

- 1991 年 8 月 第 21 回国際農業経済学会議(日本農業経済学会)発表「アメリカ合衆国における農業危機後の農業研究：土地付与大学の調査に基づいて」(日時：08 月 26 日、於：工学院大学)。
- 1991 年 8 月 第 21 回国際農業経済学会議 Mini Symposium “Roles of Agriculture in Environmental and Resource Conservation” Chairperson(日時：08 月 27 日、於：工学院大学)。
- 1991 年 7 月 京都市企画調整局「都市活性化方策(大学)委員会」委員(任期1年間)
- 1991 年 6 月 北海道開発局、農村活性化検討会 講師「地域計画論について」「地域活性化と農業農村整備事業について」(日時：06 月 24～25 日、於：ND会館、札幌)。
- 1991 年 5 月 1991 年度第 1 回村落社会研究会関西研究会発表「アメリカ合衆国における農業発展と農村貧困」(日時：05 月 11 日、於：相山女子学園大学)。
- 1991 年 2 月 明日の北海道農業基盤整備を考える会講演会「都市近郊農村の今後のあり方考える」[共催：農村地域研究所、北海道開発局函館開発建設部、北海道庁函館支庁、函館市、函館支庁管内農協] 講師「農村活性化にどう取り組むか」(日時：02 月 22 日、於：ホテルテトラ)。
- 1991 年 2 月 北海道開発局網走開発建設部、管内市町村企画担当課長・産業担当課長会議 講師「農村活性化を考える基本的枠組み」(日時：02 月 19 日、於：ホテルオホーツク荘)。
- 1991 年 2 月 オホーツク21世紀を考える会講演会「オホーツク地域の資源を生かした活性化方策」[共催：農村地域研究所、北海道開発局網走開発建設部、北海道庁網走支庁、網走市、北見市、紋別市、網走支庁管内町村会]講師「農林漁業開発と地域活性化方策」(日時：2 月 18 日、於：網走セントラルホテル)。
- 1990 年 10 月 地域農林経済学会 常任理事(任期2年間)。
- 1990 年 10 月 村落社会研究会 運営委員・宿題委員(任期2年間)。
- 1990 年 10 月 第 40 回地域農林経済学会大会、大会シンポジウム[共通課題「地域農林業研究の基本課題」のⅢ報告「農山村地域の現実と再編課題」(乗本吉郎)]コメンテーター、および、個別報告第1会場座長[報告者：相川良彦(農業総合研究所)「農家家族の役割構造と集落の社会関係」および渡辺敦(京都大学)「インドネシア、西ジャワ州バンデン山地の村における米消費と社会関係」](京都大学)
- 1990 年 8 月 1990 Annual Conference of Rural Sociological Society, “The Quietest Epidemic: The Growth of Non-Metropolitan Poverty in the Western States” (Omni International Hotel, Norfolk, Virginia, U.S.A.)
- 1990 年 4 月 文部省科学研究補助費(海外学術調査)プロジェクト「アメリカ合衆国農業とその持続性に関する国際研究」(研究代表者：京都府立大学 桜井倬治教授)研究分担(2 年間)。
- 1990 年 4 月 日本私学振興財団学術研究振興資金プロジェクト「地域経済の自立と労働力移動に関する国際共同研究：京滋地区とアジア諸国との経済関係をめぐって」(研究代表者：龍谷大学 池本幸三教授)研究分担(2 年間)。
- 1990 年 4 月 United Nations, Statistical Institute for Asia and the Pacific, Country course on monitoring social and economic development programmes 講師 Manila, Philippines。
- 1990 年 1 月 第 21 回国際農業経済学会議組織委員(任期：事業終了時、1991 年 09 月まで)。
- 1989 年 10 月 龍谷大学創立350周年記念シンポジウム「生命系の経済」総合司会(10 月 27 日(金)、於：龍谷

大学深草学舎 3 号館)。

- 1989 年 9 月 北海道開発局網走開発建設部、「オホーツク地域の開発と活性化方策」委託調査、分担(3 年間)。
- 1989 年 8 月 Annual Conference of Rural Sociological Society “The Evolution of the Land Grant University in Face of the Farm Crisis: Views of Agricultural Deans in Fifty States” (Crowne Plaza Hotel and Hilton Hotel, Seattle, Washington, U.S.A.)。
- 1989 年 8 月 Annual Conference of Rural Sociological Society “Losing Ground in California: Rural Poverty in an Urban Industrialized State” (Crowne Plaza Hotel and Hilton Hotel, Seattle, Washington, U.S.A.)。
- 1989 年 8 月 Annual Conference of Rural Sociological Society “Social Impacts of International Trade in Agricultural and Forest Products” (パネルディスカッション) (Crowne Plaza and Hilton Hotels, Seattle, Washington, U.S.A.)。
- 1989 年 6 月 1989 年度日本農業経済学会発表「アメリカ合衆国における都市・農村貧困とその社会経済的特徴:カリフォルニア州 1980 年センサスに基づく横断分析」(於:帯広畜産大学)。
- 1989 年 4 月 富民協会・毎日新聞社月刊誌『農業と経済』編集委員 (任期 2 年間)。
- 1988 年 12 月 The Professional Agricultural Workers Conference 共同発表 “California’s Rural Poor: Correlation with Rurality, Economic Structure, and Social Dimensions” (主催: Tuskege University, Alabama, Georgia)。
- 1988 年 10 月 The Meeting of the Advisory Committee of the Department of Economic Opportunity, The California State Government 特別共同講演 “California’s Poor: Increasing Trends and Needed Policies” (Sacramento, California)。
- 1988 年 7 月 The Bi-Monthly Meeting of the California/Nevada Community Action Association 特別共同講演 “California’s Poor: Increasing Trends and Needed Policies” (Clarion Hotel, Sacramento, California)。
- 1988 年 5 月 The Special Seminar for the University Research Review and Affirmative Action Programs 共同講義 “California’s Rural Poor: Trends, Correlates and Policies” (Graduate School Main Office, The University of California, Davis)。
- 1988 年 5 月 The Research Review Conference on Farm Labor and Rural Poverty [主催: The California Institute for Rural Studies 共催: Fresno City College, California State University at Fresno, The University of California (Division of Agriculture and Natural Resources)] 共同発表 “California’s Rural Poor: Trends, Correlates and Policies” (Fresno City College, Fresno, California)。
- 1988 年 2 月 The Seminar for ABS202 (Graduate Course Program 特別講義 “Organization Development and Renewal: A Case of Ryukoku University” (University of California-Davis)。
- 1987 年 7 月 The Conference of Rural Development Research [主催: Western Rural Development Center, Oregon State University] 発表 “The Framework of Current Researches on Rural Development” (Airport Sheraton, Portland, Oregon)。
- 1987 年 4 月 The Seminar for Rural Development Leadership Network 特別講義 “Quick-Learning Statistics for Rural Development Leaders” (Department of Applied Behavioral Sciences, University of California-Davis)。

1986 年 4 月 富民協会・毎日新聞社月刊誌『農業と経済』編集委員（任期 2 年間。海外長期出張の為、昭和 62 年 3 月辞退）。

1986 年 1 月 京都府商工部、産業活性化懇話会委員。

1985 年 4 月 京都府農林部、農業高度情報化検討委員会委員。

1984 年 4 月 文部省科学研究補助費（海外学術調査）プロジェクト「ナイル上流と大湖地方における農業生産の比較研究」（研究代表者：京都大学 坂本慶一教授）研究分担（2 年間）。

1984 年 4 月 富民協会・毎日新聞社月刊誌『農業と経済』編集委員（任期 2 年間）。

1983 年 10 月 第 33 回関西農業経済学会、個別報告第 1 会場座長[報告者：石田浩（関西大学）「台湾北東部漢人村落の形成とその展開」]および小シンポジウム[共通課題「改良普及事業・経農指導事業の現状と展望」]コメンテーター（静岡大学農学部）。

1983 年 4 月 第 1 回日米歴史学会議「日本およびアメリカ合衆国におけるヨーロッパ史研究の現状と問題点」[主催：国際歴史学会議日本国内委員会]第 1 部会「18～19 世紀のヨーロッパにおける社会経済史発展の比較研究」通訳[報告者：R.カメロン（エマリ大学）、服部春彦（京都大学）；コメンテーター：角山栄（和歌山大学）]（京大会館）。

1983 年 4 月 滋賀県立琵琶湖研究所研究協力者。

1983 年 1 月 関西農業経済学会誌『農林業問題研究』編集委員（任期 2 年間）。

1982 年 11 月 国立民族博物館客員教授 R.J.スミス（コーネル大学）特別講演「日本のムラ・アメリカのムラ」通訳（京都大学農学部）。

1982 年 6 月 文部省科学研究補助費（海外学術調査）プロジェクト「ザイル東部・スーダン南部地域の農業と土地利用に関する研究」（研究代表者：京都大学 坂本慶一教授）研究分担（2 年間）。

1982 年 4 月 富民協会・毎日新聞社月刊誌『農業と経済』編集委員（任期 2 年間）。

1981 年 6 月 ポーランド経済学会 (Polskie Towarzystwo Ekonomiczne) 特別講演 “Changes of the Socio-economic Structure in Japanese Agriculture” (Dom Ekonomisty w Warszawie, ul. Nowy Swiat 49, Warszawa)。

1981 年 4 月 文部省科学研究費補助金による総合研究(A)プロジェクト「『地域複合体』の展開と地域農業の再編に関する実証的研究」（研究代表者：京都大学 坂本慶一教授）研究分担（2 年間）。

1981 年 1 月 関西農業経済学会誌『農林業問題研究』編集委員（任期 2 年間）。

1980 年 9 月 The Conference on Problems in the Structure of Agricultural Production[日本学術振興会招聘教授 B.F.スタントン（コーネル大学）関連セミナー]発表 “Urbanization, Part-time Farm Households and Community Agriculture”（岡山大学農学部）。

1980 年 4 月 日本私学振興財団による学術研究振興資金プロジェクト「意識と行動様式の変化にかんする国際比較研究—とくに日系アメリカ人とその集団についての学際的究明—」（研究代表者：龍谷大学 戸上宗賢教授）研究分担（3 年間）。

1979 年 10 月 第 29 回関西農業経済学会発表「都市化に伴う兼業深化に関する計量的研究」（岡山大学農学部）。

1979 年 4 月 日本学術振興会招聘教授、C.B.ブラトン（コーネル大学）特別講演「農業改良普及と情報システム」通訳（京都大学農学部）

1975 年 8 月 京都大学農林経済学科、織業地区における農業と農地分合の研究、京都府弥栄町実態調査。

- 1974 年 2 月 京都大学農林経済学科、ウイスコンシン大学土地制度研究所(Land Tenure Center, University of Wisconsin) 共同研究、滋賀県農業実態調査。
- 1973 年 6 月 コーネル大学農村社会学科(Department of Rural Sociology, Cornell University) 農村における職業意識変動に関する統計的計測方法の設定担当。
- 1968 年 5 月 京都大学農林経済学科、都市近郊農業研究、奈良県大和郡山市実態調査。